

タイトル：特別講演会「女文字の伝承－中国女書の伝承者から聞く－」

日時：平成 23 年 3 月 4 日（金曜日）午後 3 時より午後 5 時

場所：AA 研 304 号室

報告者名（所属）：遠藤織枝（女文字研究者）、劉穎（成城大学）、何艶新（中国・女文字伝承者）

報告タイトル：「女文字の伝承－中国女書の伝承者から聞く－」

#### 概要

2011 年 3 月 4 日（金）、本学アジア・アフリカ言語文化研究所にて、特別講演会「女文字の伝承－中国女書の伝承者から聞く－」が開かれた。本講演は、アジア・アフリカ言語文化研究所 GICAS（アジア書字コーパス拠点）及び成城大学の共催によるものである。女文字（女書）は、中国湖南省一地方の「女性のみに伝わる」興味深い文字だが、近年書き手が絶滅の危機に瀕している。

本講演では、日本における女文字研究の第一人者、遠藤織枝先生の解説、成城大学劉穎先生による現地語の歌唱の説明・紹介に続き、現地最後の伝承者といわれる何艶新さんの、女文字による筆写、女文字で記される歌唱の実演が行われ、来場者もたいへん熱心に聴講していた。